

平成30年度

世田谷区ケアマネリーダー養成研修

この研修は、本人主体の自立支援型のケアマネジメントを実践・推進できるリーダー層の育成を図ることを目標に実施します。ケアマネジメントプロセスに沿って、世田谷区ケアマネジメント論に基づく的確なニーズ把握、判断、根拠の言語化、スーパービジョンについて学習、実践いたします。

記

日程、内容、場所の詳細は、次頁カリキュラムを参照ください。

1. 日 程 平成30年平5月8日（火）～平成30年12月19日（水）（計6回）
※5・6日目は、【現任2】2日間でスーパービジョン演習を実施。
2. 内 容 （1）世田谷区ケアマネジメント論に基づくニーズ把握と、判断・根拠の言語化
（2）事例を題材とした演習（事例の作成、発表、検討）
（3）スーパービジョンについて
（4）スーパービジョン演習
3. 対 象 （1）世田谷区民にサービス提供している居宅介護支援事業所・介護保険施設等の
ケアマネジャー、又は地域包括支援センター職員でケアマネジャー支援を行う人
①実務経験概ね5年以上の人
②後進の指導にあたるリーダーとして活動する意思のある人
（2）世田谷区ケアマネ現任研修（事例演習2日間）を受講済みである人
※（1）（2）のいずれにも該当し、かつ事例提出ができ、全日程参加できる人。
4. 講 師 山田 美代子 氏（西片医療福祉研究会代表）
ケアマネリーダー養成研修修了者、主任介護支援専門員など
5. 定 員 30名
※応募者多数の場合は、実務経験等により受講を決定させていただく場合があります。
6. 申込み 研修センターのホームページからの申込み 締め切り **4月17（火）** まで
提出事例は、4/26（木）（必着）までに郵送してください。
URL <https://www.setagaya-jinzai.jp>
・申し込み後のキャンセルは、必ず当研修センターまでご連絡下さい。
・ご不明な点がございましたらいつでもお気軽にお問い合わせください。
7. 備 考 この研修は、世田谷区東京都主任介護支援専門員研修受講者推薦要件の一つです。



**この研修は、世田谷区のケア
マネジャー研修として認定
し、参加実績を登録します。
また、事業所単位で参加実
績を公表します。**

《問い合わせ》

世田谷区福祉人材育成・研修センター

☎：5429-3100 Fax：5429-3101

本件担当：念佛、千葉

平成30年度ケアマネリーダー養成研修カリキュラム

研修目標	①本人主体の自立支援型のケアマネジメントを実践できる。 ②世田谷区ケアマネジメント論に基づくニーズ把握、判断、根拠が言語化できる。 ③ケアマネリーダーとして必要な基礎知識と援助技術を習得し実践できる。	
カリキュラム / 講師等		日 程
1日目	講義「スーパービジョン」 講師 山田 美代子氏（西片医療福祉研究会代表）	5月8日（火） 13：15～16：15
2日目	研修の目的、ねらい 講義「世田谷区ケアマネジメント論」 ～ニーズを導くアセスメント・根拠の言語化～ 演習 グループスーパービジョン実践	5月30日（水） 14：00～17：00
3日目	演習 グループスーパービジョン実践 受講者の提出事例でグループ内発表、検討等を行います。	6月28日（木） 14：00～17：00
4日目	演習の振り返りとスーパービジョン実践に向けて 【現任2】で行うグループリーダーの役割を確認し、実践模擬演習を行います。	7月12日（木） 14：00～17：00
5、6日目	グループスーパービジョン実践 2日間 【現任2】のグループリーダーとして、演習の進行、助言を実践します。 演習日はご希望を考慮しながら、①又は②のどちらかを調整の上決定します。	① 8月28日（火） 13：30～16：30 9月19日（水） 14：00～17：00
		② 11月15日（木） 12月19日（水） いずれも 14：00～17：00
場所	世田谷区福祉人材育成・研修センター 会議室 ※8月28日（火）は、成城ホール 集会室CDです。	

<研修の進め方など>

- 受講が決定された方は、4月26日（木）までに下記の書類を郵送で提出してください。
 - 事例提出用紙（事例は1年以上担当している方で、自立支援につながったと評価できる方から選定してください）
 - ニーズ一覧（必ず世田谷区ケアマネジメント論を参照して作成してください）
 ※（1）（2）の様式及び『世田谷区ケアマネジメント論』は研修センターのホームページを活用してください。
 ※事例の作成にあたっては、個人が特定されないよう十分に留意してください。
- 事例の発表順などは発表者に事前にお知らせをいたします。
- 事例作成用の書式や参考資料は、ホームページからダウンロードしてください。